⑶　運営費交付金債務残高の明細

交付年度	運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画
平成19年度	成果進行基準を採用した業務に係る分	0	—（成果進行基準を採用した業務は無い）
	期間進行基準を採用した業務に係る分	0	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	費用進行基準を採用した業務に係る分	0	平成20年度において全額収益化
	計	0	
平成20年度	成果進行基準を採用した業務に係る分	0	—（成果進行基準を採用した業務は無い）
	期間進行基準を採用した業務に係る分	0	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	費用進行基準を採用した業務に係る分	236,647,967	運営費交付金債務残高は以下の理由により、運営費交付金の収益化額が計画を下回り、翌年度に繰り越したものであります。 ①　平成21年度で実行予定の施設維持等の経費及び薬品管理システム導入の経費に充当するため 事業費　107,399,998円 ②　契約変更（履行期間延長）により、翌年度へ債務を繰り越したため 事業費　12,936,000円 ③　平成20年度において退職予定者が当初計画数を下回ったため 人件費　116,311,969円 なお、その他中期計画で予定した当年度に実施すべき業務については、計画どおりに実施済みであり、業務未達成による運営費交付金債務の繰越額はありません。当期債務残高につきましては、翌事業年度において該当項目支出時に収益化する予定であります。
	計	236,647,967	

⑹　運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

（単位：円）

区分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘要
		建設仮勘定見返施設費	資本剰余金	その他	
施設費	48,195,000	0	48,195,000	0	
計	48,195,000	0	48,195,000	0	

⑺　役員及び職員の給与の明細

（単位：千円、人）

区分	報酬又は給与		退職手当	
	支給額	支給人員数	支給額	支給人員数
役員	(683) 41,183	(1) 3	(0) 3,615	(0) 1
職員	(281,944) 1,483,509	(167) 177	(0) 234,118	(0) 8
合計	(282,627) 1,524,692	(168) 180	(0) 237,733	(0) 9

※注記　1．支給の基準

役員に対する支給の基準は、役員給与規程及び役員退職手当支給規程によっております。

職員に対する支給の基準は、職員給与規程及び職員退職手当支給規程によっております。

2．職員の給与支給人員数は、12ケ月の平均支給人員数によっております。

3．非常勤役員・非常勤職員については、（　）書き外数で記載しております。

4．千円未満の端数は切り捨てて記載しております。